

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名	コード	80300	下水道普及促進費	予算科目	会計	款	項	目	担当班	経営業務班
事業種別	基本施策	21	良好な生活環境の形成	根拠法令	旭市水洗便所他改造資金補助金等交付要綱	-	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	主な事業
実施体系	施策の展開	40	住み良い住環境の確保	戦略事業	190	下水道普及促進費			<input type="checkbox"/>	国土強靱化地域計画
	施策の展開			戦略事業					<input type="checkbox"/>	新市建設計画
									<input type="checkbox"/>	定住自立圏構想
									<input type="checkbox"/>	主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 12 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	下水道への接続率を上げ、料金収入等の増収により経営の健全化を図るための事業。 1. 受益者負担金報奨金支給事務: 5年間分を20回に分けて納付する受益者負担金をまとめて前納していた場合に報奨金(負担金の1~10%。上限10万円)を支給する。 2. 水洗便所改造補助金交付事務: 下水道供用開始後3年以内に下水道に接続を行った方に対する補助金(令和2年4月1日で廃止) 3. 下水道普及促進業務: ①指定工事店連絡会議での下水道普及促進活動に対する協力依頼、②下水道供用区域での接続促進のための各戸訪問。③市内小学校の下水道処理場見学対応	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
供用開始当初から、接続率を上げ、料金収入等の増加を図り、早期に維持管理費及び投資経費を回収し、経営の健全化を実現するために開始した。	・対象者、根拠法に変化なし。 ・近隣自治体は補助金等の見直しを行っている。 ・平成27年度で認可区域の整備を終了した。 ・平成27年度認可区域整備終了から3年以上経過したことから補助金を廃止	・排水設備工事の経済的負担が大きい。 ・既存の浄化設備に不便を感じていない。 ・高齢者世帯等のため、住む人がいなくなるので、接続する必要がない

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算) 単位:千円	
1. 報奨金	受益者負担金前納者への報奨金
2. 水洗便所改造補助金等	
3. 需用費	9. 消耗品費
② 特定財源の内訳(2年度の決算) 単位:千円	
1. 国庫支出金	
2. 都道府県支出金	
3. 地方債	
4. その他	
前年度	
増減理由	

費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
1. 報奨金	千円	231	19	3		
2. 水洗便所改造補助金等	千円					
3. 需用費	千円	42	16	26	9	9
事業費計(A)	千円	273	35	29	9	9
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	273	35	29	9	9

従事職員数 常時 1人 最大 6人 × 3日 = 延べ 18人

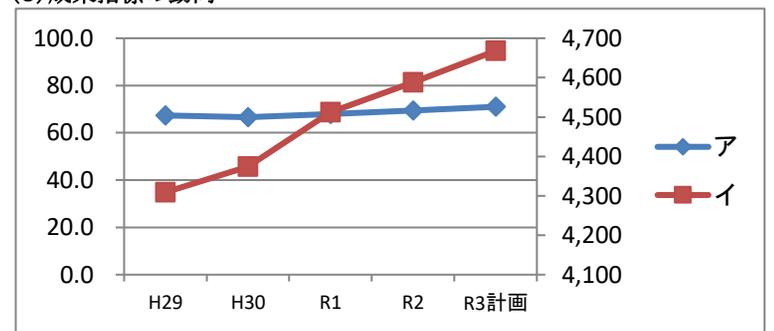
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) ・指定工事店へ啓発用のポスターの配付、来店者への下水道加入の促進を依頼 ・年2回休日訪問しての普及促進	ア 普及促進で休日訪問した戸数	戸	0	147	87	40	60
		イ 加入促進を依頼する指定工事店数	店	60	63	65	68	68
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	対象意図 供用開始区域内(整備済)の住民(認可区域202ha) 下水道に接続する。	ア 水洗化率(接続率)	%	67.3	66.6	67.9	69.4	71.0
	対象意図	イ 公共下水道接続人口	人	4,309	4,374	4,512	4,588	4,668

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	大きい	成果向上余地	コスト比率		
	普通	かなりある	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	小さい	ある程度ある	①	②	③
		ほとんどない	④⑤	⑥	⑦⑧
			⑦	⑧	⑨

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了	<input checked="" type="checkbox"/> 順調	<input type="checkbox"/> 概ね順調	<input type="checkbox"/> 停滞	<input type="checkbox"/> 実施困難
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	数値増=成果向上	比較
成果指標のタイプ	向上	横ばい	低下	向上	横ばい
【コメント】 (低下の場合、その理由)					
③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	比較	成果動向
年3回 (6・12・2月)	公共下水道、農業集落排水の普及促進に関するポスターやパンフレット等を自前で作成し、市民や指定工事店に配布する。年3回休日訪問を実施する。	令和3年度以降	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	現状維持 廃止・休止 見直し その他()	ア 1.7 イ 84
					28年度 29年度 30年度 1年度 2年度 29年度 30年度 1年度 2年度 3計画